



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月6日

上場会社名 株式会社ナカヨ
コード番号 6715 URL <http://www.nyc.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷本 佳己
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統括本部長 (氏名) 加藤 英明

TEL 027-253-1006

四半期報告書提出予定日 2020年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	7,867	9.8	177		136		137	
2020年3月期第2四半期	8,720	5.8	205	55.3	246	37.4	143	19.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 89百万円 (27.0%) 2020年3月期第2四半期 70百万円 (85.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	31.02	
2020年3月期第2四半期	32.36	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	21,981	17,612	80.1
2020年3月期	22,580	17,731	78.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 17,612百万円 2020年3月期 17,731百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		50.00	50.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期(予想)につきましては、2021年3月期の連結業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響に加え、本日公表しております「電子部品の調達先の工場火災による影響に関するお知らせ」のとおり、現段階において合理的に算定することが困難であることから未定とし、記載しておりません。業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	4,794,963 株	2020年3月期	4,794,963 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	360,009 株	2020年3月期	369,312 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	4,429,523 株	2020年3月期2Q	4,418,947 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響に加え、本日公表しております「電子部品の調達先の工場火災による影響に関するお知らせ」のとおり、現段階において合理的に算定することが困難であることから未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。なお、詳細につきましては、(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済活動が制限され、消費や生産が急速に縮小する等、日本経済に大きな影響を与えております。その後、緊急事態宣言が解除され、日本経済が段階的に動き出しつつあるものの、今後の新型コロナウイルス感染症の再拡大が懸念される等、先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの関連するICT市場は、新型コロナウイルス感染症の拡大を予防するテレワーク等新たなビジネススタイルへの移行に向けて通信事業者やデータセンター向けの設備増強もあり、投資が活性化されています。また、第5世代移動通信システム(5G)の関連設備等の増加が期待でき、成長の拡大が見込まれているものの、当社の主力商品であるビジネスホン関連の設備投資においては、リプレース需要が中心である為、大幅な増加が見込めない状況にあります。

このような状況下で、当社グループは2018年4月からスタートした「第四次中期経営計画」の最終年度を迎え、『お客様のビジネスの発展をサポートする会社』を目指し、重点課題である「事業規模の拡大」と「経営体質の強化」に取り組んでまいります。

「事業規模の拡大」に向けては、更なる成長発展を目指して、従来型の商品提供と共に、サポートサービスの拡充や、IoT関連の商品開発・機能強化を継続してまいります。商品に関して、新型コロナウイルス感染症予防として、テレワークを実施又は検討されているお客様向けにテレワークの一助となるNYC-Siの機能紹介やwithコロナへの対応を意識した商品紹介を行い、営業強化に努めております。また、IoT事業では、「ファクトリーNYC」にも搭載可能な機能として、多様なセンサ情報をグラフ化できるセンシング可視化ツールの販売を開始しております。

「経営体質の強化」においては、スマート工場化や製造革新活動、管理部門によるRPAツールの導入・運用等により生産性の向上に注力してまいります。

SDGsやESGへの取り組みについても重要な経営課題として認識しており、当社グループの中長期的な成長による持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症による当社への影響につきましては、対面での営業の他に、お客様向けに新商品紹介の展示会やセミナーをWeb上で行う「NAKAYOウェビナー」を開催し営業活動を行っているものの、取引先の在庫調整による影響及び新規顧客開拓や設置工事関係等の遅れが影響し、売上高が減少いたしました。

その結果当第2四半期連結累計期間の業績については、売上高7,867百万円(前年同期比9.8%減)になりました。利益面については、売上高の減少、開発費の増加及びソフトウェア取得による償却費の増加等により、営業損失177百万円(前年同四半期は営業利益205百万円)、経常損失136百万円(前年同四半期は経常利益246百万円)、固定資産廃棄損を特別損失として計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純損失137百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益143百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は前連結会計年度末に比べ598百万円減少し、21,981百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ990百万円減少し、13,813百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加105百万円、仕掛品の増加68百万円があったものの、受取手形及び売掛金の減少675百万円、現金及び預金の減少540百万円があったこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ391百万円増加し、8,167百万円となりました。これは主に、投資有価証券の増加319百万円、無形固定資産の増加87百万円があったこと等によるものであります。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比べ479百万円減少し、4,368百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ485百万円減少し、3,427百万円となりました。これは主に、電子記録債務の減少202百万円、支払手形及び買掛金の減少129百万円、流動負債の「その他」に含まれる未払金の減少100百万円、未払法人税等の減少46百万円があったこと等によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ6百万円増加し、941百万円となりました。これは主に、固定負債の「その他」に含まれる預り保証金の増加4百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ119百万円減少し、17,612百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加226百万円があったものの、利益剰余金の減少360百万円があったこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末と比べ534百万円減少し、6,008百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、前年同期に比べ662百万円減少し、143百万円(前年同期比82.2%減)となりました。これは主に、仕入債務の減少額332百万円、たな卸資産の増加額207百万円があったものの、売上債権の減少額675百万円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用されたキャッシュ・フローは、前年同期に比べ228百万円増加し、456百万円(前年同期比100.2%増)となりました。これは主に、ソフトウェアの取得による支出338百万円、有形固定資産の取得による支出118百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用されたキャッシュ・フローは、前年同期に比べ64百万円減少し、221百万円(前年同期比22.5%減)となりました。これは主に配当金の支払額221百万円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的流行が続いており、収束の時期や感染拡大による影響が全く見通せないため、先行きは非常に不透明感の強い状況にあります。さらに、本日公表しております「電子部品の調達先の工場火災による影響に関するお知らせ」のとおり、現段階において業績予想の合理的な見積もりが非常に困難であり、業績予想を「未定」といたします。業績予想につきましては、開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,618	6,078
受取手形及び売掛金	5,795	5,120
商品及び製品	743	849
仕掛品	428	496
原材料及び貯蔵品	1,060	1,093
その他	165	180
貸倒引当金	△8	△5
流動資産合計	14,803	13,813
固定資産		
有形固定資産	2,793	2,785
無形固定資産	778	865
投資その他の資産		
投資有価証券	2,376	2,695
その他	1,831	1,823
貸倒引当金	△4	△3
投資その他の資産合計	4,203	4,516
固定資産合計	7,776	8,167
資産合計	22,580	21,981
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,158	1,028
電子記録債務	1,494	1,291
未払法人税等	125	78
製品保証引当金	99	87
賞与引当金	276	253
その他	759	687
流動負債合計	3,913	3,427
固定負債		
その他	934	941
固定負債合計	934	941
負債合計	4,848	4,368

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,909	4,909
資本剰余金	4,535	4,539
利益剰余金	7,742	7,382
自己株式	△390	△381
株主資本合計	16,795	16,449
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	987	1,214
退職給付に係る調整累計額	△51	△50
その他の包括利益累計額合計	936	1,163
純資産合計	17,731	17,612
負債純資産合計	22,580	21,981

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	8,720	7,867
売上原価	6,973	6,520
売上総利益	1,746	1,347
販売費及び一般管理費	1,541	1,524
営業利益又は営業損失(△)	205	△177
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	37	38
その他	21	12
営業外収益合計	58	51
営業外費用		
支払手数料	14	1
投資事業組合運用損	2	7
その他	1	2
営業外費用合計	18	10
経常利益又は経常損失(△)	246	△136
特別損失		
固定資産廃棄損	-	40
特別損失合計	-	40
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	246	△177
法人税、住民税及び事業税	79	42
法人税等調整額	23	△82
法人税等合計	103	△39
四半期純利益又は四半期純損失(△)	143	△137
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	143	△137

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	143	△137
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△68	226
退職給付に係る調整額	△3	1
その他の包括利益合計	△72	227
四半期包括利益	70	89
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	70	89

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	246	△177
減価償却費	177	180
ソフトウェア償却費	173	208
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	△4
賞与引当金の増減額(△は減少)	3	△22
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△22	△11
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△53	△39
受取利息及び受取配当金	△37	△38
売上債権の増減額(△は増加)	501	675
たな卸資産の増減額(△は増加)	450	△207
仕入債務の増減額(△は減少)	△544	△332
その他	△53	△63
小計	837	166
利息及び配当金の受取額	37	38
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△115	△102
法人税等の還付額	46	40
営業活動によるキャッシュ・フロー	806	143
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△45	△118
ソフトウェアの取得による支出	△143	△338
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
その他	△38	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△228	△456
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△285	△221
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△286	△221
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	291	△534
現金及び現金同等物の期首残高	5,732	6,543
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,024	6,008

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

当社グループは通信機器事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(調達先の工場火災による影響)

2020年10月20日に発生した半導体をはじめとする電子部品の調達先である旭化成エレクトロニクス株式会社(以下、同社という。)の半導体製造工場火災につきまして、当該工場の早期の復旧が困難な見通しにあります。

その結果、当社が販売するビジネスホン等の一部機種に使用しております電子部品の調達が困難となり、2021年3月期第4四半期連結会計期間より電子部品の在庫が不足し、当社の生産及び販売に影響を及ぼす可能性があります。当社は、継続して同社の現状把握及び部品の納入可否の確認を実施するとともに、代替部品への切替を実施することで影響を最小限に留めるよう努めてまいります。

なお、連結業績予想への影響については、現在算定中であります。